

明るく 仲よく たくましく ～「心のふるさと」となる あ・な・た を大切にする学校～
日仏文化学院パリ日本人学校 平成27年度 学校だより 第12号

L'arc-en-ciel entre la France et le Japon



平成28年2月1日(月)発行 [文責：河部]

書き初め会

1月7日(木)、始業式の日、恒例の「書き初め会」を行いました。在外にあるからこそ、こういった伝統的な学校行事は大切にしたいものです。また、パリ日の子どもたちはそういった行事の意味合いも大変よくわきまえていて、毎年大変落ち着いた静かな雰囲気の中で作品づくりに取り組んでいます。今年もこれまでと同様に、静寂の中で一文字一文字丁寧に書き進めていく子どもたちの姿が印象的でした。昨年12月に実施した「毎日書道会」の先生方による書道教室での指導を受け、冬休み中に時間をかけて練習を積んだ子どももたくさんいたようです。鉛筆や筆を慎重にゆっくりと運ぶ子ども、書き上げた後に感慨深そうに出来栄を確かめる子ども、作品を見つめながら少し頭を左右に揺らす子どもと、様々な姿がありました。いずれにしても、集中して書き初めに取り組んだ子どもたちに感心しました。

「新春マラソン大会」(中学部)

今年の中学部のマラソン大会は、「新春マラソン大会」と銘打ち、初の試みとしてサンカンタン池周辺のコースで行いました。私は直接様子を見ることはできませんでしたので、教頭のレポートでお知らせします。

[以下、大野教頭]

1月19日(火) 厳しい寒さの中、中学部の新春マラソン大会が、サンカンタン池公園にて行われました。これまでも、校内での持久走は行ってきておりましたが、今年は、初めて校外でのマラソン大会になりました。サンカンタン池公園での約7kmのマラソンコースは、小動物にも出会える自然豊かな公園の中の林道になっており、パリ市内とは全く違った雰囲気があります。マラソンは個人のペースを最も大切にしているスポーツであるため、マラソンができることを楽しんでほしいという願いの中スタートし、子どもたちは各々30分～60分程で完走することができました。閉会式では、「最初は苦しい中走っていましたが、ゴールした後の充実感は最高です。」「今年優勝できて大変うれしかった。来年も是非優勝したい。」「自然豊かなサンカンタン池公園を走れたことが、とてもいい思い出になった。」という各学年からの感想が発表されました。中学部では、運動会や学習発表会という学部全体として協力しながら自己表現をしていくことに加え、青少年の主張やマラソン大会など個人の自己表現も経験することから、子どもたちが確実に成長してきている様子を感じることができました。

なお、本行事の翌週から2週間、小学部でも保健・体育委員会の取組で、業間休みや昼休みに子どもたちがグラウンドに飛び出し、“マラソン大会”に取り組みました。学校評価アンケートでも子どもたちの体力の育成についてのご意見をたくさんいただきましたが、子どもたち自身の考えによる取組は大変よかったと思います。

職業講話(中学部)

1月28日(木)、中学部で「職業講話」を行いました。



昨年度に続き取り止めざるを得なかった「職業体験学習」に代わる行事として中学部が企画しました。ANA（全日本空輸）、OECD日本政府代表部、在フランス日本国大使館からおいでいただき、それぞれのお立場から“仕事、職業”というものについて生徒に語っていただきました。それぞれの職務に関わるお話とともに、中学生の時代に必要な学習に対する姿勢や、将来へ向けての心構えなど、キャリア教育の大切な視点に基づいた内容の濃いお話をしていただくことができました。快くご協力いただいた皆様には、心よりお礼申し上げます。

一日体験入学（小学部）

1月29日（金）、4月から本校の小学部に入学予定の子どもたちが一日体験入学のために来校しました。総勢30名の子どもたちを迎えました。当日は、いよいよ“お兄さん、お姉さん”になる予定の小学部1年生と、“小学部の最高学年”になる予定の5年生が中心になって迎えてくれました。大体育館での開会式の前、1年生が、わくわくしながら年長さんを待つ姿がとても印象的でした。なんとなく、“お兄さん、お姉さん”気分を早く味わいたいという気持ちと、“先輩”としてうまくできるかなという不安が入り混じっているように見受けられました。ですが、実際に“お客様”を迎えると、本当に頼もしい姿で対応することができました。この日の数時間は、早くも“2年生”気分を少しだけ味わうことができたのではないかと感じました。また、5年生も、次年度の小学部の最上級生へ向けて、まずは第一のハードルをうまく乗り越えることができたように思います。次は、3月の「6年生を送る会」で、第二のハードルをさらにうまく乗り越えてくれるよう願っています。最後に、今日来校してくれた年長さんの多くが、2月5日（金）に再び本校に来てくれることを願っています。

【お知らせとお礼】

本年度、クボタ・ヨーロッパ様のご厚意により玄関ホールに掲示させていただいている「朝日写真ニュース」について、次年度についても継続してご提供いただくことになりました。また、日産自動車様より、例年に倣い、たくさんの児童用図書のご寄贈をいただきました。様々な皆様のご厚意に対しまして、改めてお礼申し上げます。

